

平成23年3月25日  
**東北地方太平洋沖地震及び東京電力福島第一原子力発電所の  
事故に伴う農作物等に関する農業技術情報（第1報）**

福島県農林水産部

1 営農に関する考え方

県におきましては、原発事故に伴う放射性物質による土壌汚染及び営農への影響等について、国等と連携しながら鋭意検討を進めているところです。

現在、県では大学や専門機関の有識者の指導を得ながら必要な情報収集に努めているところであり、今後の放射能濃度の分析手法などについて検討してまいります。

また、専門の知識を有するアドバイザーの助言を得て、国の協力も得ながら土壌分析を実施するなどして農用地の安全性を評価し、今後の対策などについて検討する予定です。

なお、これらの状況を踏まえ、農家の皆さんには予定している農作業を延期し、しばらく様子をみていただくようお願いします。

作業の遅れに伴う技術対策については、随時、情報を提供しますので、これらの情報を参考に営農計画を立てていただくようお願いします。

2 農作物等に関する当面の技術対策

(1) 共通

ア 県内の土壌の状況については、国と連携をはかりながら放射能濃度の分析を実施する予定です（実施時期や実施方法は検討中）。各作物の作付けや栽培管理については、その結果等をふまえて判断してください。

イ 耕耘作業については、現在、放射性物質が地表面に存在している状態と思われることから、これ以上拡散させないため、当面は耕耘を行わないでください。今後の対応については、情報が入りしだい、随時、提供していきます。

ウ 実施した生産に関する記録については、記載しておくようお願いします。

(2) 水稲

移植時期については、晩限まで遅らせることを前提に、播種時期も通常より遅らせるようにしてください。また、耕耘作業も遅らせてください。

（播種：4月上～中旬→4月中～下旬、移植：5月上～中旬→5月中～下旬）

(3) 畑作（大豆、夏そば、麦）

大豆、夏そばの播種時期については、通常の時期より遅らせてください。

（播種晩限 大豆：6月下旬～7月上旬、夏そば：5月10日～15日）

麦については、当面の病害虫防除等、栽培管理は継続的に実施してください。

(4) 野菜

ア 摂取や出荷を差し控えるよう指示されている野菜は、放射性物質の拡散を避けるため、すき込みや焼却は行わないでください。すでに収穫したものは1箇所に集めて保管して下さい。また、まだ収穫していないものは、そのまま放置して下さい。なお、今後の対応については、情報が入りしだい、随時、提供していきます。

- イ 採取や出荷を差し控えるよう指示されている野菜を作付け予定していた場合で、播種や定植期限まで指示が解除されないときは、他の品目に変更することも検討してください。
- ウ 今後、作付を計画している野菜は、作型を遅らせるなど、期限まで作業を延期してください。
- エ 定植準備中の苗等は、移植時期を期限まで延期してください。

#### (5) 果樹

果樹は永年性の作物であり、今年の管理が翌年にも影響することから、当面の病害虫防除等、栽培管理は継続的に実施してください。

#### (6) 花き

- ア 施設栽培は、施設の風下を開けるなど、風向きに注意して換気を行ってください。
- イ 露地栽培は、当面、作付け期限までほ場準備等を遅らせてください。

#### (7) 飼料用とうもろこし

播種時期を期限まで遅らせてください。  
(播種時期は5月上～中旬、期限は5月下旬)

#### (8) 家畜の管理

- ア 原乳は出荷停止期間中、自己所有地内でたい肥化処理等を行ってください。  
なお、廃棄した原乳の量を記録しておいでください。
- イ 搾乳  
家畜への負担、健康状態を観察して搾乳を行ってください。  
低泌乳牛、分娩前の牛は、乾乳を早めに行うようにしてください。
- ウ 飼料  
原発事故の発生前に刈り取った飼料で、倉庫など屋内で保管された飼料を利用するようにしてください。  
屋外で保管されたロールペールラップサイレージは、開封前にラップ等を布で拭くか、水洗いしてください。
- エ 家畜の飲用水  
水道水や井戸水を使用し、わき水や流水等の使用は避けてください。  
貯水槽には必ず蓋をしてください。  
舎外の水槽等で水を与えることは避けてください。
- オ 放牧等  
舎外での飼養は避け、当面、放牧等はやめて畜舎内で飼育するようにしてください。

#### 問い合わせ先

農林水産業に関する相談窓口。(電話: 024-521-7319)

ホームページ: 農林水産部研究技術室ホームページ (PDF形式ファイル)

URL <http://www.pref.fukushima.jp/keisishien/keisishien/keisishien/gijyutokuyun/seilkuji/yutoujyoshou.html>

モバイル県庁: 福島モバイル県庁→お知らせ・各種情報→農業技術情報

URL [http://mobile.pref.fukushima.jp/mobile/techyugi/juta/mobile-nougou/15\\_nougougi/jutu\\_joshou.html?\\_posi=1/742/312828/j2M0q...](http://mobile.pref.fukushima.jp/mobile/techyugi/juta/mobile-nougou/15_nougougi/jutu_joshou.html?_posi=1/742/312828/j2M0q...)

## 農家の皆様へ

平成23年3月25日

福島県農林水産部

今回の東北太平洋沖地震では県内の農業にも大きな被害を生じました。さらに、その後に発生した東京電力福島第1原子力発電所事故により放射性物質が放出され、原乳や野菜の一部から暫定規制値を超える放射能が検出されたことから出荷自粛や摂取制限などをお願いしているところです。

県におきましては、原発事故に伴う放射性物質による土壌汚染及び営農への影響等について、国等と連携しながら鋭意検討を進めているところです。

農家の皆様は、春の本格的な農作業の開始時期を迎え大変気を揉んでおられると思いますが、現在、以下のような対応を取っておりますので、参考にいただき、営農再開に向けた準備を進められますようお願いいたします。

### 記

- 1 大学や専門機関の有識者の指導を得ながら必要な情報収集に努めるとともに、今後の放射線濃度の分析等について検討してまいります。
- 2 当面の技術対策については、農業技術情報（第1報）をご覧ください。  
技術情報については、26日以降は毎日定時（15時）に更新し公表するとともに、福島県のホームページやモバイル県庁でお知らせいたします。
- 3 県の営農相談窓口機能を強化し、24時間体制で皆様からの相談に応じています。

### 技術情報の問い合わせ先

電話 024-521-7319（農林企画課 24時間受付）

ホームページ：農林水産部研究技術室ホームページ（PDF形式ファイル）

URL <http://www.pref.fukushima.jp/keizishien/kenyunkaiho/gi/jutsufukyo/seiikugijyutajyouhou.html>

モバイル県庁：福島モバイル県庁→お知らせ・各種情報→農業技術情報

URL [http://mobile.pref.fukushima.jp/mobile2/kenyugijyutu/mobile-kenyugou/15\\_kenyugoujyutajyouhou.html?\\_ga=117424231.186847140.117424231.117424231.117424231](http://mobile.pref.fukushima.jp/mobile2/kenyugijyutu/mobile-kenyugou/15_kenyugoujyutajyouhou.html?_ga=117424231.186847140.117424231.117424231.117424231)

11

11

11